


情報入力シート<病院情報>

病院ロゴ		
病院名	国立療養所 奄美和光園	
薬剤部科URL	<a href="https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/hansen/amami/f-practice.html">https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/hansen/amami/f-practice.html</a>	
キャッチコピー	離島における安全で安心な医療	
学生へメッセージ	奄美和光園ではハンセン病の歴史を学ぶことができ、入所者一人一人に関わることができます。作業の効率化にも努め、有給休暇の取得推進などワークライフバランスの充実に積極的に取り組んでいます。	
プロフィール	<p>昭和18年4月厚生省告138号によって「奄美和光園」が開園しました。</p> <p>当園は、本土(鹿児島)より南へ約380キロ離れた奄美群島の中で唯一の国立医療機関であり、故郷を遠く離れて入所しておられる人の多い本土のハンセン療養所と異なり、入所者の殆どが地元の奄美群島出身の方々に占められている特徴があります。昭和58年より保険診療による一般外来が開設され、平成25年度より和光園の将来構想として一般皮膚科入院制度を開始し、現在は島内で唯一の皮膚科専門医がいることで島内に広く知られています。入院制度に伴い薬剤管理指導及び指導料の算定を開始しました。現在、入所者の高齢化が進み平均年齢87歳となっており、入所者がご自分で自活して生活できなくなりつつあります。高齢化に伴い、認知症や理解度の低下も進み服用薬の自己管理等が難しい入所者も増えつつあります。誤薬のリスク軽減目的で病棟や不自由者棟にて与薬カートを導入し、ほぼ全ての入所者に対して薬剤科が与薬カートへの薬剤セットと与薬シートの作成を行っています。看護部門等と協力し、入所者が適正な薬物療法が受けられるように支援を行っています。全国のハンセン病療養施設で唯一日本医療評価機構の一般病院1機能種別版評価項目3rdG:Ver2.0の認定基準を達成しています。</p>	
連絡先	0997-52-6311	
アクセス	鹿児島空港より奄美空港まで飛行機で50分 奄美空港より「しまバス」にて40分 和光園前バス下車	
診療科目	内科・皮膚科・眼科・耳鼻咽喉科・歯科	
病床数	122	
病院の特徴	外来診療を行って地域医療へ貢献すると共に、開かれた和光園をめざして努力しています。	
アピールポイント	入所者一人一人に対し服薬しやすいよう調剤の工夫を行っています。	
研修施設	なし	
薬剤師数	2人	
薬剤師構成	(男女比) 男性 2 : 女性 0	年齢構成 30代1名 40代1名
認定資格・数	日本化学療法学会抗菌化学療法認定薬剤師 1名	
臨床研究実績	なし	
チーム医療活動	ICT、NST、褥瘡、認知症	
院内保育園(連携含)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	